

品目:水稲

地区名:中郷区岡沢

① 実証技術・使用時期

技術名:マルチロータ(ドローン)

メーカー:XAG(P30)

使用時期:5月から8月頃まで

② 技術内容

高精度位置情報(RTK)を使用して、事前にはほ場の位置を測位し、除草剤等の散布位置や散布量を設定すれば、ほ場内を完全自動飛行+完全自動散布が可能。

スマホによる操作のみなので、作業者が変わっても散布精度を維持できる。

1台で液剤・粒剤に対応していることから水稲栽培では、除草剤散布や出穂時期の適期防除、穂肥散布に活用でき労力削減につながる。

参考:XAGカタログなど



③ 経営体の概要

所在地:上越市中郷区岡沢

経営体名:農事組合法人 おかざわ

経営面積:42.91ha(249筆)

(内、水稲41.2ha、そば1.61ha、タラの芽0.1ha)

構成員:66人 常勤職員:2人

④ 技術の効果(感想)

中山間地域にあるため、ほ場の区画が小さく、草刈りや水管理作業に労力が必要となるので、基幹作業である防除や施肥の省力化を図ることが課題であった。防除は、これまでラジヘリにより周辺ほ場を一括で防除していたが、作期を分散するための品種構成に伴い適期防除の必要性を感じていた。また、穂肥散布においても、背負式動散では作業者の負担が大きかったことから、これらの課題解決のためにドローンを導入した。

完全自動飛行であるため、特に穂肥の散布ムラが無いことが特徴的で、導入効果を実感している。